

工業部会通信

(発行)
 かながわ経済新聞合同会社
 〒252-0239
 相模原市中央区中央3-12-3
 商工会館本館1階
 プリントしてご自由にお読みください。

かながわ経済新聞
 KANA KEI

医療機器市場を狙え マーク電子の事例を紹介



講演で熱く語る村山会長

GEIプロジェクトが企画

GEIプロジェクト(早川正彦委員長「早川銘板社長」は16日、ものづくり企業のための医療産業セミナー「医療機器市場に挑むものづくり企業」と題したセミナーを開催。同分野に参入するマーク電子(緑区橋本台)の施設を見学するとともに、同社の村山忠雄会長から実情を聞いた。

当日は、工業部会会員ら30名が参加した。マーク電子は平成21年に「ISO13485」の認証を取得、翌年には「医療機器製造許可」を受け、同分野に本格参入を果たした。現在、医療関連事業が売上高の半分を占めている。

村山会長が講演、施設見学も

講演では、村山会長が電子機器から医療機器メーカーへと転身を遂げた経緯のほか、業界の実態、医療機器開発に取り組む体制などについて解説した。3階建てで、同社の研究開発部門を集約した。一方、このほど本格稼働した新棟「R&Dイノベーションセンター」も見学した。



本格稼働したR&Dイノベーションセンター



製品を手にする阿部社長

「ビット・ワンが産Nav i大賞 独自サービス展開 新製品や新サービスで成果のあった県内企業を表彰する「かながわ産Nav i大賞」がこのほど発表され、工業部会の会員であるビット・トレイド・ワン(中央区相模原)が特別賞を受賞した。同社は個人が試作した電子機器を一緒にまとめて製品化する「マイプロダクトサービス」を展開。製造から流通、販売、サポートまでを同社が担い、販売量に応じてペイバックする。「初期費用がかからない自費出版のようなサービスです」と阿部行成社長。製品によつては家電量販店の店頭にも並べられることも可能という。

原監督の勝利に学ぶ 青工研スポーツ講演例会開催

相模原市青年工業経営研究会(青工研、横江利夫会長「旭フオークリフト社長」は19日、けやき会館で「スポーツ講演例会」(秋山直樹実行委員長「新光ネームプレート社

長)を開催。講師に青山学院大学陸上競技部の原監督を招き、「原監督の勝利に学ぶ」と題した講演会を行った。

今回の対象である会員やOB、会員の家族など100人以上が参加。箱根駅伝2連覇を成し遂げた原監督から、青工研の今年度テーマである「勝利へ向かう執着心」を学び取ることを目的に企画された。

原監督は講演で、サラリーマン時代から青山学院大学陸上競技部を率いて箱根駅伝を制覇するまでのエピソードを語り、そして優勝チームを



青山学院大学の原監督

育て上げた強い組織を作る方法、人との接し方などなどを話し、経営者にとつても大きな学びとなつていた。

さあ、5年後の未来を見に行こう。



新規会員募集中 近未来技術研究会

相模原商工会議所工業部会